PATENT COOPERATION TREATY

From the INTERNATIONAL BUREAU

PCT

NOTIFICATION CONCERNING
TRANSMITTAL OF COPY OF INTERNATIONAL
PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY
(CHAPTER I OF THE PATENT COOPERATION
TREATY)

(PCT Rule 44bis.1(c))

To:

NAITO, Teruo Shin-ei Patent Office 12th Floor, ARK Mori Building 12-32, Akasaka 1-chome Minato-ku, Tokyo 107-6012 JAPON



Date of mailing (day/month/year)
02 February 2006 (02.02.2006)

Applicant's or agent's file reference 104220-WO 1203344

IMPORTANT NOTICE

International application No. PCT/JP2004/010535

International filing date (day/month/year)
16 July 2004 (16.07.2004)

Priority date (day/month/year)
18 July 2003 (18.07.2003)

Applicant

SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES, LTD. et al

The International Bureau transmits herewith a copy of the international preliminary report on patentability (Chapter 1 of the Patent Cooperation Treaty)

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland

Authorized officer

Yoshiko Kuwahara

Facsimile No.+41 22 740 14 35

Facsimile No.+41 22 338 90 90

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference 104220-WO	FOR FURTHER ACTION	See item 4 below				
International application No. PCT/JP2004/010535	International filing date (day/month/year) 16 July 2004 (16.07.2004)	Priority date (day/month/year) 18 July 2003 (18.07.2003)				
International Patent Classification (8th edition unless older edition indicated) See relevant information in Form PCT/ISA/237						
Applicant SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES, LTD.						

1.	This international preliminary report on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the International Searching Authority under Rule 44 bis.1(a).							
2.	This REPORT consists of a total of 5 sheets, including this cover sheet.							
	In the attached sheets, any reference to the written opinion of the International Searching Authority should be read as a reference to the international preliminary report on patentability (Chapter I) instead.							
3.	This report contains indications	relating to the following items:						
	Box No. I	Basis of the report						
	Box No. Π	Priority						
	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability						
	Box No. IV	Lack of unity of invention						
	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement						
	Box No. VI	Certain documents cited						
	Box No. VII	Certain defects in the international application						
	Box No. VIII	Certain observations on the international application						
	•							
4.	The International Bureau will conot, except where the applicant date (Rule 44bis .2).	ommunicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but makes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority						

	Date of issuance of this report 23 January 2006 (23.01.2006)
The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland	Authorized officer Yoshiko Kuwahara
Facsimile No. +41 22 740 14 35	Telephone No. +41 22 338 90 90

発信人 日本国特許庁 (国際調査機関)

出願人代理人 内藤 照 雄 様 あて名 T 107-6012

REC'D 0 4 NOV 2004 **WIPO** PCT

PCT 国際調査機関の見解心 (法施行規則第40条の2)

東京都港区赤坂一丁目12番32号 [PCT規則43の2.1] アーク森ピル12階

信栄特許事務所 発送日 (日.月.年) 出願人又は代理人 今後の手続きについては、下記2を参照すること。 の書類記号 104220-WO 国際出願番号 国際出願日 優先 日 PCT/JP2004/010535 (日.月.年) 16.07.2004 (日.月.年) 18.07.2003 国際特許分類 (IPC) Int. Cl. ' C22C 5/06 H01H 1/02 H01H1/04 出願人 (氏名又は名称) 住友電気工業株式会社

1.	この見解書	は次の内	空を今ま₀
	<u> </u>	第1個	見解の基礎
	X	第Ⅱ棡	優先権
	`	第Ⅲ欄	新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成
	· 🔲	第IV棡	発明の単一性の欠如
	X	第V欄	PCT規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、
			それを裏付けるための文献及び説明
		第VI棡	ある種の引用文献
		第VII概	国際出願の不備
		第Ⅷ棡	国際出願に対する意見・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2.	今後の手続	き	
			がされた根今は、中原人なっの国際領土が関し、いる人でラックの大人の
	陰予備塞杏	機則がロ	がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国
	NO THE LET	TAX DOLLAR	CT規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解音を国際予備審査機関の見解書とみたさ

ない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解也は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。

この見解者が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日か 63月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当 な場合は補正むとともに、答弁書を提出することができる。

さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照すること。

3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参照すること。

見解費を作成した日			
19.10.	2004		
名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP)	特許庁審査官(権限のある職員) 育 木 千 歌 子	4 X	9351
郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内緒	泉 3	477

第1綱 見解の基礎								
1. この見解書は、	F記に示す場合を除くほか、国際出願の宮語を基礎として作成された。							
この見解書は								
2. この国際出願で開示されかつ翻求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 以下に基づき見解密を作成した。								
a. タイプ	配列表							
	■ 配列表に関連するテーブル							
b. フォーマット	□							
	コンピュータ読み取り可能な形式							
c. 提出時期	出願時の国際出願に含まれる							
	この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された							
	出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された							
3 さらに、配列 た配列が出願 あった。	表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出し 時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出が							
4. 補足意見:								
•								
	•							
	·							
•	•							
	·							
	·							

	سري	国際調査	機関の見解	郡			国際出願番	号]	PCT/J	P 2 0 0	04/01	0536
第Ⅱ棡	優先権											
1.	次の砂	頂が提出され	ていない。									
		も権の主張の	基礎となる	先の出願	質の写し	(PCT規	則43の2. 1及び	66. 7	(a))			
	一 優男	た権の主張の	基礎となる	先の出願	質の翻訳さ	(PCT	規則43の2.1及	び66.	7(b))			
	したがっ		の主張が有	効である	と認める		きないが、それ			の主張す	る優先日が	基準日
2. X	この見解 (PCT	経は、優先科 規則43の2.1	佐の主張が 及び64. 1)	無効であ 。 したぇ	ると認め がって、、	られるの ⁻ この見解告	で、優先権の主 においては、 ₋	・張が 上記[されなか。 国際出願日	ったもの を基準日	として作成 3 とする。	した
		必要ならば)										
7		主張の基で 30を超り た権が有る	とくくつ) KK //) = 6	出願には	は、第二 れていた	この層の平:	均硬 全て	更度がマ の請求	イクロ の範囲	ュビッカ 目に対し	ース て明
-54	で度力	1611年ル11月3	カではな	۲۷.°		,						
												İ
			••									
										•		
												.
	•											

			010333
第V欄 新規性、進歩性又は産業 それを取付る文献及び説明	上の利用可能性についての 明	PCT規則43の2.1(a)(i)に定める見解、	
1. 見解			
新規性 (N)	請求の範囲 請求の範囲	1 – 5	有 無
進歩性(IS)	謂求の範囲 調求の範囲	1-5	有 無
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 	1 - 5	有 無

2. 文献及び説明

文献1: JP 2003-217375 (住友電気工業株式会社) 2003.07.31, 【0026】~【0033】

請求の範囲1乃至5は、国際調査報告で引用した文献1により、新規性及び進歩性を有しない。

文献1には、Sn4質量%、In3質量%、Ni0.2質量%、Zn0.2質量%、残部銀及び不可避的不純物からなる銀合金からなり、表面部の第一層と内部の第二層とを有し、第一層及び第二層の硬度がJISに規定されるマイクロビッカース基準で、それぞれ270、132であり、第一層の厚みが 50μ mである電気接点とそれを用いたブレーカーアッセンブリーが教示されている。